

日	順番	質問予定者氏名	ページ番号
6月17日(水)	1	ストラットン恵美子	2 ページ
	2	草間和幸	3 ページ
	3	中土井かおる	4 ページ
	4	熊倉隆将	5 ページ
	5	橋本洋一	6 ページ
	6	櫻庭節子	7 ページ
	7	渡邊隆	8 ページ
6月18日(木)	8	渡邊希	9 ページ
	9	西沢智子	10 ページ
	10	本城文夫	11 ページ
	11	山田忠晴	12 ページ
	12	山本佳洋	13 ページ
6月19日(金)	13	宮川大樹	14 ページ
	14	高橋浩輔	15 ページ
	15	こんどう彰治	16 ページ
	16	上野公悦	17 ページ
	17	伊崎博幸	18 ページ
	18	高山ゆう子	19 ページ
6月22日(月)	19	橋爪法一	20 ページ
	20	小林和孝	21 ページ
	21	関川信之	22 ページ
	22	安田佳世	23 ページ
	23	牧井邦生	24 ページ
	24	平良木哲也	25 ページ

※各日の質問予定者は、変更になる場合があります。

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和8年6月2日

次のとおり通告します。

議 員 ストラットン 恵美子

発 言 の 種 別	質 疑 <input checked="" type="checkbox"/> 一般質問	緊 急 質 問	討 論 (賛 成 ・ 反 対)
項 目 ・ 要 旨			答 弁 者
<p>1 当市における関係人口の創出と地域とのつながりの維持について</p> <p>(1) 国では令和8年度から「ふるさと住民登録制度」の導入が予定されているが、当市としてどのように認識しているか。また、関係人口の創出施策として活用を検討する考えはないか。</p> <p>(2) 市では空き家バンク制度等を活用した空き家対策を進めているが、二地域居住は関係人口の創出や地域との継続的なつながりの形成に加え、居住地の分散による災害リスクへの備えという観点からも注目されている。こうした二地域居住や関係人口創出に向けたアプローチとして、空き家の利活用を進める考えはないか。</p> <p>(3) 他自治体では、同窓会開催に対する補助制度を設け、地元とのつながりの再構築や関係人口の創出、市内飲食店の利用促進などにつなげている。当市においても、将来的なUターンや地域との継続的なつながりを維持するため、同窓会補助金制度の創設を検討する考えはないか。</p> <p>2 上越市の水資源を活かしたマイボトルの推進と給水環境の整備について</p> <p>(1) 市内の観光拠点や公共施設における給水機の設置状況はどうか。</p> <p>(2) 水道事業100周年を契機として、安全でおいしい上越の水道水の魅力発信と併せ、オーレンプラザに給水機が設置されたが、今後こうした給水スポットを広めていく考えはあるか。</p> <p>(3) 利用者が気軽に水分補給できる給水環境を整備することは、熱中症対策の充実につながるだけでなく、マイボトルの利用促進によるペットボトルごみの削減や環境負荷の軽減にも資すると考えるが、市として給水スポットを設置していく考えはないか。</p>			<p>市 長</p> <p>市 長 ガス水道 事業管理者</p> <p>市 長</p>

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和8年6月2日

次のとおり通告します。

議 員 草 間 和 幸

発 言 の 種 別	質 疑 一般質問	緊急質問	討 論 (賛成・反対)
項 目 ・ 要 旨			答 弁 者
<p>1 異常高温を見据えた農業渇水対策について</p> <p>(1) 当市の重要な水源地である笹ヶ峰ダム周辺では、昨シーズンの積雪量が平年を大きく下回っている。また、令和8年の夏も異常高温が予想されており、農業用水不足への懸念が高まっている。市として、農地渇水対策本部を設置する際の判断基準や、設置までの流れをどのように定めているのか。</p> <p>(2) 近年は、異常高温や少雨が常態化し、農業を取り巻く環境は大きく変化している。これまで実施してきた渇水対策について、どのように効果検証や課題整理を行ってきたのか。また、従来の対応に加え、新たな渇水対策を講じる考えはあるか。</p>			市 長
<p>2 鳥獣被害対応について</p> <p>(1) 中山間地域農業対策室鳥獣被害対策係を環境政策課との兼務体制とした背景と目的を聞きたい。</p> <p>(2) 兼務体制となったことで、具体的にどのような業務内容や役割の変化があったのか。また、これまでと比較して、どのような効果を期待しているのか。</p> <p>(3) クマやイノシシ等の目撃情報が増加し、市民の不安も高まっている中、現場対応やパトロールを行う職員間の連携や勤務体制はどのようになっているのか。</p>			市 長
<p>3 ふるさと納税の今後の見通しについて</p> <p>(1) 上越市のふるさと納税は、米を中心とした返礼品によって大きく支えられている。一方で、米価は市場動向や需給バランスに大きく左右されるため、今後の価格下落によって寄附額にも影響が及ぶ可能性がある。米価下落が、今後のふるさと納税額に与える影響について、市はどのように認識しているか。</p> <p>(2) 米以外の新たな返礼品や体験型コンテンツ、地域資源の掘り起こしなどに取り組んでいるのか聞きたい。</p> <p>(3) 今後、返礼品競争ではなく、上越市の魅力発信や地域産業育成につながるふるさと納税戦略が重要と考えるが、市長の考えを聞きたい。</p>			市 長

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和8年6月2日

次のとおり通告します。

議 員 中土井 かおる

発 言 の 種 別	質 疑 一般質問	緊 急 質 問	討 論 (賛 成 ・ 反 対)
項 目 ・ 要 旨			答 弁 者
<p>1 ひきこもりの人や制度の狭間のひきこもり状態の人への支援について</p> <p>(1) 当市におけるひきこもり支援の現状と課題をどのように考えるか。</p> <p>(2) 近年はひきこもりの定義に当てはまらない、ひきこもり状態の人も増えている。見えないニーズを可視化するために、実態把握の必要性があると考えがいかかか。</p> <p>(3) 社会とつながる小さな一步として、当事者やご家族から地域の居場所を求める声を聞く機会が増えた。居場所づくりは孤立対策やひきこもり支援の国の方向性とも一致するが、当市でも検討する考えはあるか。</p> <p>(4) ひきこもり支援は、8050 から 9060 問題へと進行し社会課題となっている。令和9年度改定の地域福祉計画にしっかりと位置付けるべきと考えるがいかかか。</p>			市 長
<p>2 民生委員・児童委員の担い手確保について</p> <p>(1) 民生委員・児童委員の担い手確保が年々厳しい状況になっているが、民生委員・児童委員の業務の現状をどのように認識しているか。また担い手確保の対策について考えはあるか。</p>			市 長
<p>3 金谷山公園の公衆トイレの快適な利用に向けた改修について</p> <p>(1) 金谷山公園の公衆トイレの男性トイレは改修が行われているが、女性トイレは和式が2基のみであり、手すりもなく利用しづらい状況である。金谷山は通年、老若男女の市民が気軽に遊びに行ける憩いのスポットである。イベントや災害時などでも快適に利用できるよう女性の公衆トイレも急いで整備できないか。</p>			市 長

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和8年6月2日

次のとおり通告します。

議 員 熊 倉 隆 将

発 言 の 種 別	質 疑 一般質問	緊 急 質 問	討 論 (賛 成 ・ 反 対)
項 目 ・ 要 旨			答 弁 者
<p>1 人口減少社会における上越市のまちづくりについて</p> <p>(1) 人口減少が進行する中においても、市民の安心した暮らしを維持するためには、地域経済の規模を可能な限り維持していくことが重要と考えることから、以下の点について聞きたい。</p> <p>ア 市長は今後の市内総生産について、どのような水準を目指しているのか。現時点の市内総生産と比較し、人口減の状況も勘案した定量的な見通しを聞きたい。また市内総生産目標を掲げ、それに収斂するべく各KPIの値を設定し、財政だけでなく、経済においても定量的な目標を設定し、職員のインセンティブ設計に落とし込んでいくべきではないか。</p> <p>イ 人口減少下においては、農業や製造業、港湾、鉄道、高速道路といった社会基盤などの優位性を生かした産業振興を図る必要があると考えるが、市長はどのように考えるか。</p>			市 長
<p>2 直江津港の戦略的位置付けについて</p> <p>(1) 国際情勢の変化によりエネルギー安全保障やサプライチェーン強靱化の重要性が高まるとともに、太平洋側における大規模災害時の代替輸送拠点としての観点からも、日本海側港湾の役割は今後さらに大きくなると考える。このような状況において、直江津港の整備や利用促進に関して国や県とどのような連携を行っているのか。</p> <p>(2) 人口減少社会においては、全国一律の都市間競争ではなく、地域固有の強みを生かした産業政策が重要であると考えているが、現在行われている直江津港の利用促進活動について、現状と課題をどのように認識しているか。また、今後どのような手法で利用促進を図るべきと考えているか。</p>			市 長
<p>3 学校給食費無償化の対象外となる子育て世帯への支援について</p> <p>(1) 当市では市立小学校の給食費を無償化しているが、全国的には国立大学が設置する附属小学校に通う児童が制度上支援の対象外となる事例が見られる。当市においても同様の状況が生じているが、子育て世帯への支援の公平性の観点から、この状況をどのように認識しているか。</p>			市 長

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和8年6月2日

次のとおり通告します。

議 員 橋 本 洋 一

発 言 の 種 別	質 疑	一般質問	緊急質問	討 論 (賛 成 ・ 反 対)
項 目 ・ 要 旨				答 弁 者
1 物資供給不足と物価高騰対策について (1) 中東情勢の悪化等による物資供給不足と物価高騰が市民生活に大きな影響を及ぼしているが、当市の現状認識と対策について聞きたい。 (2) 1月臨時会で可決した物価高騰対策のうち、クーポン券について、期待した効果はあったか。また市民の反応はどうであったか聞きたい。				市 長
2 市民との対話集会について (1) 4月から市民との対話集会が行われているが、「スマイルミーティング」というネーミングに込めた市長の思い、市民の反応、各会場での主要要望意見とそれに対する対応について聞きたい。				市 長
3 下水道管の老朽化対策について (1) 埼玉県八潮市の道路陥没事故以後、全国的に発生する道路陥没を受けて下水道管老朽化を心配する声があるが、当市における下水道管路調査の現状と保守管理上の課題について聞きたい。				ガス水道 事業管理者
4 渇水対策について (1) 例年になく早い雪消えなどにより農業用水の確保が心配されるが、現状と見通し、対策について聞きたい。 (2) 渇水による水道水への影響について、現状と見通しについて聞きたい。				市 長 ガス水道 事業管理者

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和8年6月2日

次のとおり通告します。

議 員 渡 邊 隆

発 言 の 種 別	質 疑	一般質問	緊急質問	討 論 (賛成・反対)
項 目 ・ 要 旨				答 弁 者
<p>1 観桜会について (1) 近年の入込数をどのように捉えているか。また露店数、河川敷駐車場の開放時期などの変更があったが、理由と効果はどうか。 (2) 100万人観桜会と称して入込みに熱を帯びた時期もあったが、イベントが慢性的で盛り上がりには欠けると感じるがどうか。 (3) 観桜会のような大イベントにあたり、市の観光推進課と上越観光コンベンション協会の役割について聞きたい。</p> <p>2 雨水排水対策について (1) 令和7年9月の集中豪雨において、天王川の越水により直江津駅前通りや西本町の一部が浸水被害を受けたが、事前の土のう準備などその後の対策はどうか。また、雨水管理総合計画における優先順位もあるが、計画にある五智1丁目を含む五智北排水区の雨水排水整備を連動して進めるべきと考えるがどうか。 (2) 中央橋下流の左岸及び右岸において、雨水管理総合計画にある本城町排水区及び鴨島2丁目地内にある鴨島第一排水区の排水施設整備が進められているが、現在の進捗状況と課題について聞きたい。</p> <p>3 市の考えるスポーツ施設、野球場他球技施設について (1) 野球場候補地として要望のあった、上越総合運動公園の令和2年度に実施した調査結果について聞きたい。 (2) 各種競技団体等と整備要望に関する話し合いを進めてきたと思うが、何をもって施設整備の優先順位とし、いつ方向性を示すのか聞きたい。</p>				<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>教育長</p>

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和8年6月3日

次のとおり通告します。

議 員 渡 邊 希

発 言 の 種 別	質 疑 一般質問	緊 急 質 問	討 論 (賛 成 ・ 反 対)
項 目 ・ 要 旨			答 弁 者
<p>1 修学旅行のあるべき姿と本質的な平和学習について</p> <p>(1) 京都府の私立高校の修学旅行において死亡事故があったが、当市の小中学校の修学旅行に関し、以下の点を聞きたい。</p> <p>ア 安全確保は徹底されているか。</p> <p>イ 子供たちや保護者への事前説明は、どのようになされているか。</p> <p>(2) 小中学校における当市の平和学習に関し、以下の点を聞きたい。</p> <p>ア 平和学習を行う場合、どのような内容で実施されているか。内容に偏りがなく、学校教育としてふさわしいものであるかについて、どのように把握し、判断しているか。</p> <p>イ 戦争は本来回避されるべきものであることを前提に、仮に紛争が生じた場合でも、民間人保護など人道的な配慮を求める国際的なルールが存在することと、それに反して非人道的に行われる無差別な虐殺があることについて、どのように教えているか。</p> <p>ウ 当市では戦争の記憶を後世に伝えていくため、市民の戦争体験談を収録した手記や証言動画を制作して公開しているが、それらの教材を活用しているか。</p> <p>エ 心の中から湧き上がる「平和を守りたい」という思いを育むためには、我が国日本の誇り高い歴史を学び、国體について理解をすること、幾多の国難を乗り越えながらそれを護ってきた先人の努力に感謝する気持ちを持つことが最重要である。本質的な平和学習として、靖國神社や護國神社に行った事例はあるか。行っていない場合は、今後、検討することはできないか。</p> <p>オ 京都府の私立高校の修学旅行での死亡事故を契機に文部科学省が示した見解を踏まえ、当市の平和学習のあるべき姿について、見解はどうか。</p>			<p>教育長</p>
<p>2 文化財の火災対策について</p> <p>(1) 昨今全国的に、日本人の精神的支柱ともいえる神社仏閣の火災が増えており、貴重な文化遺産が失われている。当市に存在する歴史ある貴重な文化財を焼失から守る手段として、現在どのようなことに取り組んでいるか。</p> <p>(2) 文化財を放火から守るための積極的な防衛手段を講じてはどうか。</p>			<p>教育長</p>

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和8年6月3日

次のとおり通告します。

議 員 本 城 文 夫

発 言 の 種 別	質 疑 一般質問	緊 急 質 問	討 論 (賛 成 ・ 反 対)
項 目 ・ 要 旨			答 弁 者
<p>1 上越医療圏における中期再編について</p> <p>(1) 地域医療を守る立場から、市として主張してきた課題は何か。また、このたび公表された結果をどのように分析し、問題点を整理しているか。</p> <p>(2) 上越地域医療センター病院の改築を控えているが、中期再編で示された病床規模の縮小及び回復期機能等の強化にどのように対応していく考えか。</p>			市 長
<p>2 上越地域医療センター病院の早期改築について</p> <p>(1) 基本計画の見直しに当たり、経営コンサルに委託して検討を進めてきた経営改善策の内容はどのようなものか。</p> <p>(2) 国の診療報酬改定が令和8年6月1日から実施されたが、どのように経営改善が図られる見通しか。</p> <p>(3) 令和7年12月定例会において、「事業費の縮減に向けては、現在建築中の県立吉田病院の事例を含め、整備に係る費用の縮減及び期間の短縮に効果的な手法を検討する」と答弁しているが、その後どのように検討しているか。</p> <p>(4) 病院改築に向けた財源の確保についての見込みはどうか。</p>			市 長
<p>3 高田城址公園短期整備計画の促進と観光戦略について</p> <p>(1) 第2期計画の進捗状況はどうか。後期計画を前倒す考えはないか聞きたい。また、モミジの植樹について検討する考えはないか。</p> <p>(2) 令和7年度に完了した柵形門再現可能性調査研究事業委託の調査結果と分析を聞きたい。また、それらを受けて今後の整備の見通しはどうか。</p> <p>(3) 市長が考える「Meet Japan in Joetsu」の取組は高田城址公園への誘客にどのような効果を与えると考えているのか。</p>			市 長

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和8年6月3日

次のとおり通告します。

議 員 山 田 忠 晴

発 言 の 種 別	質 疑	一般質問	緊急質問	討論（賛成・反対）	
項 目 ・ 要 旨					答 弁 者
1 防犯灯の維持管理の市への移管について (1) LED化による電気料の削減効果はどうか。また、町内会の負担が大きい防犯灯の維持管理を、市が担う方向で検討する考えはないか。					市 長
2 高齢者向けeスポーツによるフレイル予防について (1) eスポーツを介護予防事業として導入する考えはないか。また、機器整備や指導者育成など、導入する場合の課題を聞きたい。					市 長
3 音声案内アプリの活用による視覚障がい者の外出支援について (1) 視覚障がい者の外出支援として、音声案内アプリの紹介やアプリに対応した2次元コードを公の施設に設置をする考えはないか。					市 長
4 障がい者などの超短時間雇用の創出について (1) 障がい者や闘病中の市民が、1日1時間から働ける「超短時間雇用」を市としてどのように推進しているか聞きたい。また、企業支援や市役所内の受け皿づくりについて、検討状況はどうか。					市 長
5 除排雪要望のLINE受付について (1) 除排雪要望をLINEで受け付ける仕組みを導入する考えはないか。また、位置情報や写真の提供による事務の効率化、除雪事業者とのスムーズな連携などの効果が見込める一方、デジタルに不慣れな市民に対する配慮についても必要と考えるがどうか。					市 長
6 小中学校への冷凍庫設置について (1) 児童生徒の登下校や生徒の部活動での熱中症対策として、冷却グッズを冷やすための冷凍庫を学校に整備する必要性をどう認識しているか。また、整備に前向きな場合は、その実現に向けた課題や段階的導入、補助金活用の方針の考え方についても聞きたい。					教育長

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和8年6月3日

次のとおり通告します。

議 員 宮 川 大 樹

発 言 の 種 別	質 疑 一般質問	緊 急 質 問	討 論 (賛 成 ・ 反 対)
項 目 ・ 要 旨			答 弁 者
<p>1 単身高齢者等の「終活」、「墓じまい」支援について</p> <p>(1) 単身高齢者等においては、葬儀や納骨、遺言の管理など、人生の最終段階に向けた準備への不安も大きい状況にある。こうした課題に対応するため、既存の高齢者福祉窓口の枠組みを超え、市民にとって分かりやすく相談しやすい環境を整える必要があると考える。そこで、終活に関する相談をワンストップで受け止め、土業団体や専門の民間事業者等の専門機関へ適切につなぐ終活総合相談窓口や専門相談の機会を設けるべきと思うがどうか。</p> <p>(2) 単身高齢者等が安心して人生のエンディングを迎えられるよう、本市における調査・研究の進捗や、市内におけるエンディングノートの普及状況を踏まえた上で、横須賀市などの先進自治体の例を参考に、生前から葬儀・納骨の契約をサポートする仕組みや、遺言・墓所等の情報を市に登録しておく「終活情報登録伝達制度」など、一歩踏み込んだ当市独自の支援を導入する考えはないか。</p> <p>(3) 墓じまいを行いたい市民が安心して手続きを進められるよう、注意点やポイントをまとめた「上越市版墓じまいガイドブック」の作成や、実績のある民間事業者・土業団体等と連携した無料相談会を開催する考えはないか。</p>			<p>市 長</p>

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和8年6月3日

次のとおり通告します。

議 員 高 橋 浩 輔

発 言 の 種 別	質 疑 一般質問	緊 急 質 問	討 論 (賛 成 ・ 反 対)
項 目 ・ 要 旨			答 弁 者
<p>1 「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」(通称：歴史まちづくり法)の活用を視野に入れた取組について</p> <p>(1) 四百有余年の歴史を誇る城下町高田には、城下町の中心となる県指定史跡の高田城址、今も残る往時の町割に連なる雁木通りとそこで育まれた文化、国指定文化財である浄興寺本堂をはじめとする寺院群、旧高田藩の経済を支えた稲作地帯と農村文化等、豊かな歴史的風致が存在する。全国的に歴史的風致が失われつつある中、以下のことを聞きたい。</p> <p>ア 城下町高田の歴史的風致をどのように評価しているか。</p> <p>イ それを次世代に継承するのみならず、観光やシビックプライドの醸成等へ活用していくためには現行の取組で十分と考えているか。</p> <p>ウ 「歴史的風致維持向上計画」認定による城下町高田への歴史まちづくり法の適用について、令和3年6月定例会では「極めて厳しい」との答弁であったが、その認識は変わっていないか。</p> <p>エ 城下町高田には国指定文化財である浄興寺本堂が存在し、これを核として城下町全体の歴史的風致を説明できると考えるがどうか。市の考えを聞きたい。</p> <p>オ 今後、歴史まちづくり法に基づく計画の認定に向け、調査・検討を進める考えはあるか。</p>			<p>市 長</p>

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和8年6月4日

次のとおり通告します。

議 員 伊 崎 博 幸

発 言 の 種 別	質 疑 一般質問 緊急質問 討論（賛成・反対）	
項 目 ・ 要 旨		答 弁 者
<p>1 公共トイレの維持管理における地元企業連携型ネーミングライツについて</p> <p>(1) 地元企業の地域貢献や本業を生かした維持管理参加を組み合わせるネーミングライツについて、調査・研究する考えはあるか。また命名権料などの金銭負担に加え、清掃、備品提供、部分改修、見回り等の役務提供を含めた柔軟な仕組みを検討する考えはあるか。</p> <p>(2) 駅前や観光地周辺などから、モデル的に導入可能性を検討する考えはあるか。</p>		市 長
		市 長

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和8年6月4日

次のとおり通告します。

議 員 高山 ゆう子

発 言 の 種 別	質 疑	一般質問	緊急質問	討論（賛成・反対）	
項 目 ・ 要 旨					答 弁 者
1 上越総合運動公園について (1) 上越総合運動公園は、当市でどのような位置付けなのか。また、総合運動公園機能を今後のまちづくりに活用し、市民に還元してほしいがどうか。 (2) 一部整備が進んでいない上越総合運動公園用地の現状とこれまでの管理状況について聞きたい。 (3) 各競技団体からスポーツ施設の整備要望を受けているが、多様なニーズを踏まえた有効活用を考慮し、今後、どのように進めていくのか。					市 長 市 長 教育長
2 SNSによる悪質な犯罪から子どもを守るための教育、啓発活動について (1) 近年子どもたちが悪質な勧誘で、犯罪に巻き込まれるケースが増えている。SNSをきっかけとしたこうした犯罪は、スマートフォンから子どもでも容易にアクセスできるため、全国的にも極めて深刻な問題になっている。市長部局と教育委員会が連携し、従来の学校の安全教育に悪質な犯罪の要素を交え、警察や上越少年サポートセンター等との協力体制で取り組むべきではないか。					市 長 教育長
3 起立性調節障害について (1) 市内小中学校で起立性調節障害に悩んでいる児童・生徒はいるのか。実態と認識について聞きたい。あわせて、学校現場において、現在、どのような対応をとっているのか。 (2) 市民及び保護者の「正しい理解」に向けた周知・啓発の現状と今後の方向性をどのように考えているのか。					教育長 市 長 教育長

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和8年6月4日

次のとおり通告します。

議 員 橋 爪 法 一

発 言 の 種 別	質 疑 一般質問	緊 急 質 問	討 論 (賛 成 ・ 反 対)
項 目 ・ 要 旨			答 弁 者
<p>1 市民の消火栓使用について (1) 消火栓の市民利用について、市長は昨年の12月議会で、「地域協議会との対話を続け、常備消防などの知見を得ながら、市民による消火栓使用の必要性を検討していく」と答えた。その後の動きについて聞きたい。</p>			市 長
<p>2 第7次総合計画について (1) 後期計画の見直しにあたり、市長はどんな思いで取り組もうとしているのか。 (2) 後期計画の見直しを契機に、総合計画の一部として28区の地域計画を策定する意思はないか。</p>			市 長
<p>3 上越医療圏再編について (1) 令和8年6月2日の定例記者会見で市長は、「(知事と)十分連携して取り組んでいきたい」と述べたと報道されているが、その真意を聞きたい。 (2) 県立柿崎病院の将来の方向性について県は、無床診療所化も選択肢の一つとしているが、きっぱりと反対を表明する考えはないか。</p>			市 長

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和8年6月5日

次のとおり通告します。

議 員 安 田 佳 世

発 言 の 種 別	質 疑 一般質問	緊 急 質 問	討 論 (賛 成 ・ 反 対)
項 目 ・ 要 旨			答 弁 者
<p>1 高田城址公園の桜の長寿命化と観桜会の今後の方向性について</p> <p>(1) 高田城址公園の桜はエリアによって高齢化が目立っているが、今後を見据え、植え替えや植樹を行う考えはあるか。</p> <p>(2) 今後も高田城址公園を桜の名所としてふさわしい良好な状態を維持していくためには、長期的な視点での計画を策定すること、また計画の評価や策定に当たっては桜守や樹木医などによる専門的な知見をより活かしていくことが必要と考えるがどうか。</p> <p>(3) 桜を適切に管理し、来場者の満足度を高めていくためには、桜の保全に対してしっかりとした投資をしていく必要がある。そのためにも、収益を上げる観桜会のあり方を検討し、見直していくべきと考えるがどうか。</p>			市 長
<p>2 令和8年上越市市民の声アンケートについて</p> <p>(1) 令和8年上越市市民の声アンケートの結果をどのように分析しているか。</p> <p>(2) 本アンケートの結果は、今後の施策や事業にどのように活かされていくか。</p> <p>(3) 本アンケートの結果から見てきた、今後より充実させていきたい上越市の良さと、改善すべき上越市の課題は何か。</p>			市 長

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和8年6月5日

次のとおり通告します。

議 員 牧 井 邦 生

発 言 の 種 別	質 疑	一般質問	緊急質問	討 論 (賛 成 ・ 反 対)	
項 目 ・ 要 旨					答 弁 者
<p>1 謙信公時代の越後府中の政治的、文化的価値のプロモーション施策について</p> <p>(1) 市内国府にある愛宕神社は、謙信公が春日山から移して創建し、出陣の前には必ず祈願した神社であると伝わる。江戸時代、幕府や徳川將軍からも厚く扱われたと記録が残るが、謙信公存命時の政治状況を踏まえて検討すれば、これは鎌倉の鶴岡八幡宮を踏まえて建設された建物であることが一目瞭然だと思われる。武士の時代が始まった鎌倉と照らし合わせて考えれば、居多ヶ浜、越後一宮の居多神社、親鸞聖人にまつわる各種建築物と一体となって、全国的な文化的価値を有するエリアを構成していると思われるが、市はこの価値をどのように考えるか。</p> <p>(2) 2009年大河ドラマの主人公、直江兼続は兜に「愛」の字をつけているが、この「愛」は愛宕神社から取ったというのが最近の主流であり、全国にPRできる価値があると思われるが、そのエピソードについて、市ではプロモーションしていないことから、愛宕神社を積極的にPRする考えはないか。</p> <p>(3) 江戸時代、越後府中を通して春日山城入口の麓を横切り高田を南下する北国街道があり、これは大名行列のルートとしても重要視された。この道を実際に歩き、高田城周辺の道路と合わせて考えてみても、高田城の設計思想を踏まえて考えてみても、謙信公由来の越後高田の威容を伝えるために街道を歩く人に「山」を見せつけることが意図されていたことが明らかと思われる。その眺望や景観を取り戻すために、加賀街道の国道8号から北陸自動車道までの区間の無電柱化や往時の松の植樹を実践すべきでないか。</p>					教育長
<p>2 「風、薫る」と合わせてのプロモーションと、倶利伽羅不動尊御旗の文化財指定について</p> <p>(1) 幕末から明治にかけての幕府や明治政府による高田藩の扱いを踏まえると、「倶利伽羅不動尊御旗」は「アスクレピオスの杖」に見立てていたのではないかと歴史を生業としている方から示唆いただいた。アスクレピオスは「西洋医学の父」ヒポクラテスに医術を教えた「医の神」であり、その杖は医療・医術のシンボルとして、現代でもWHO（世界保健機関）のマークに採用されている。現在、「風、薫る」が放映されていて、上越の医療・看護に対する関心を高めやすい時期でもあることから、以下2点について聞きたい。</p> <p>ア 「倶利伽羅不動尊御旗」は高田だけでなく、日本の歴史や東京の歴史を説明する資料としての価値を持ち、国の重要文化財になってもおかしくない価値を有するので、いち早く市の文化財に指定してはどうか。</p> <p>イ 文化財指定に向けた取り組みと時期を同じくして、「風、薫る」の一層のプロモーションに力を入れてはどうか。</p>					市長
					市長
					教育長
					市長

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和8年6月5日

次のとおり通告します。

議 員 平良木 哲也

発 言 の 種 別	質 疑 一般質問	緊 急 質 問	討 論 (賛 成 ・ 反 対)
項 目 ・ 要 旨			答 弁 者
<p>1 性的同意の周知と望まない妊娠の防止について</p> <p>(1) 性的同意に関しては、内閣府男女共同参画局においても啓発動画等で積極的に情報を発信している。当市としてもより積極的な発信、取組が必要と考えるがどうか。</p> <p>(2) 市は、望まない妊娠についての実情の把握をどのように行っているか。また、それを防ぐための手立てや支援について注力している点を聞きたい。</p> <p>(3) 当市の小中学校においても、性的同意に関する基本的な知識と姿勢を身につける取組をより積極的に行うべきと考えるがどうか。また、望まない妊娠を防ぐための手立てとして、教育委員会は学校における取組で何が必要であると考え、何に注力しているか。</p> <p>2 教材費などの学用品代や中学校の給食費などの保護者負担について</p> <p>(1) 中学校における給食費の無償化について、どのように考えているか。</p> <p>(2) 小中学校での各種教材費、修学旅行費、通学用服(いわゆる制服)代など、学用品の保護者負担の実情はどうなっているか。また、その軽減についてどのような施策を講ずる考えか。</p>			<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>